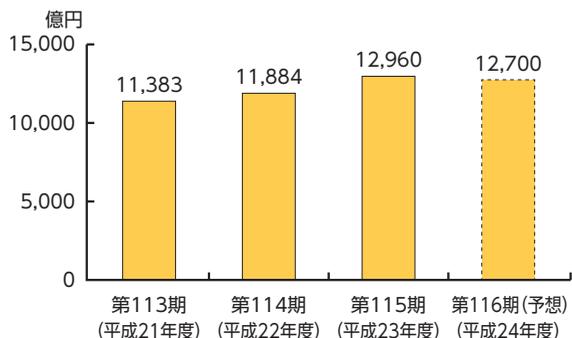


連結業績の概況（当期）

建設事業受注高は、当社において震災復旧関連の大型土木案件が受注となったことを主因として、前期比9.1%増の1兆2,960億円となりました。なお、当社の受注高は、開発事業等を含めて同7.5%増の1兆1,011億円となりました。

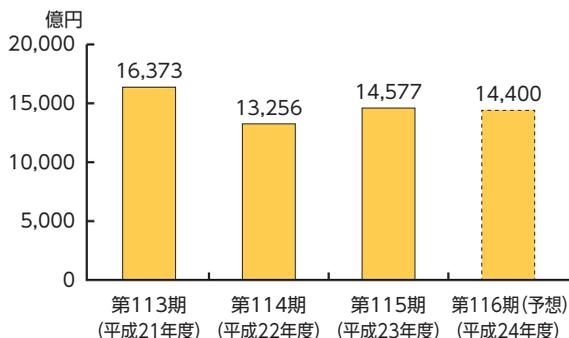
売上高は、当社における完成工事高の増加を主因として、前期比10.0%増の1兆4,577億円となりました。

■ 建設事業受注高 12,960億円（前期比9.1%増）

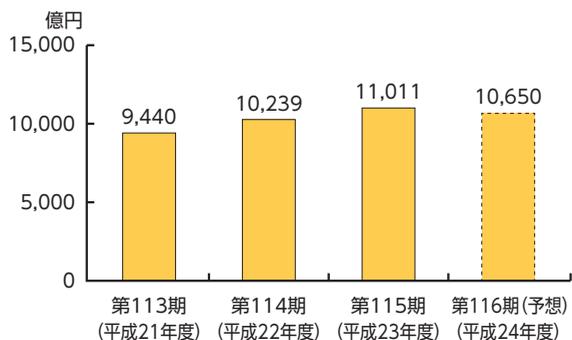


(注) 建設事業に係る受注高を表しており、開発事業等に係る受注高は含まれない。

■ 売上高 14,577億円（前期比10.0%増）



■ 受注高〔単体〕 11,011億円（前期比7.5%増）



■ 主要受注工事

発注者	工事名称
宮城県	災害廃棄物処理業務 (石巻ブロック)
二子玉川東第二地区市街地再開発組合	二子玉川東第二地区第一種市街地再開発事業に係る施設建築物新築工事 (Ⅱ-a街区)
シンガポール国立技術教育機関	ITE中央キャンパス及び本部棟新築工事 (※)
国際石油開発帝石(株)	富山ライン建設工事 (A-4、B工区)
大鵬薬品工業(株)	北島工場建設工事

(注) (※)は海外現地法人の受注工事。その他は当社の受注工事。

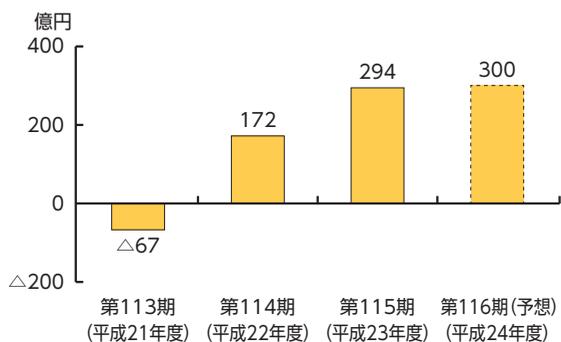
連結業績の概況（当期）

利益面では、当社における完成工事総利益の増加を主因として、営業利益は前期比70.8%増の294億円となり、経常利益は営業外損益の改善も重なり、前期比136.2%増の413億円となりました。

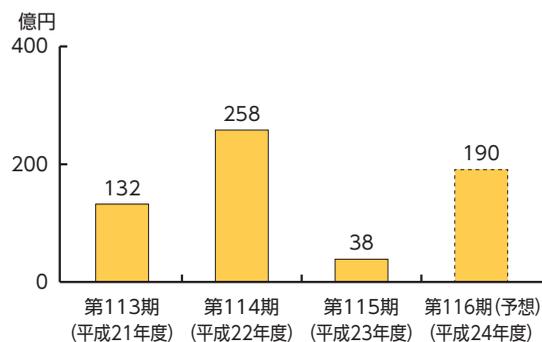
当期純利益は、当社が出資する不動産開発プロジェクトに

係る投資有価証券評価損や当社施工の海底シールド工事（岡山県倉敷市）における事故に関連する費用等を特別損失に計上したことに加え、法人税率の変更による繰延税金資産の取崩しに伴い法人税等調整額が増加したこともあり、前期比85.2%減の38億円となりました。

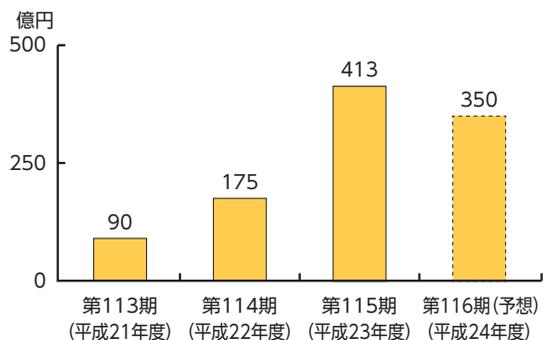
■ 営業利益 294億円（前期比70.8%増）



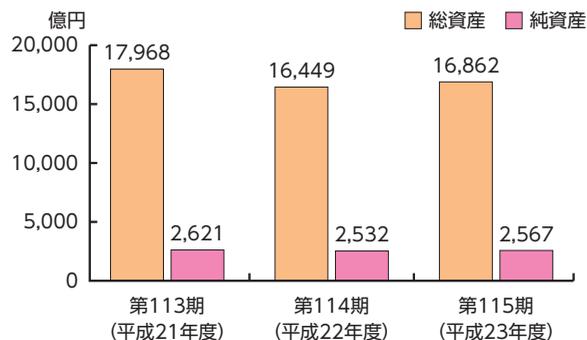
■ 当期純利益 38億円（前期比85.2%減）



■ 経常利益 413億円（前期比136.2%増）



■ 財産の状況



当報告書に記載の業績予想は、平成24年5月15日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいております。